

# NEWS CLIP & AV MATERIAL



## ● ニュースクリップ&映像教材

■青少年を取り巻く有害環境対策DVD教材「ちょっと待って、ケータイ2」(子ども向け・保護者向け2枚組)を全国の教育委員会へ送付

(財)日本視聴覚教育協会では、平成21年度文部科学省委託「青少年を取り巻く有害環境対策の推進事業」により、ケータイでつながるインターネットの危険性や、そのトラブルへの対応方法を解説したDVD(2枚組・各32分)を9500セット作成し、各都道府県・指定都市・市区町村教育委員会へ配布した。問い合わせは、(財)日本視聴覚教育協会(TEL03-3591-2186)まで。

## NEWS CLIP

### AV情報

#### ■(財)パナソニック教育財団「第36回実践研究助成」助成先決定

(財)パナソニック教育財団による標記助成先が決定した。「実践研究助成」は、視聴覚・情報通信メディアを効果的に活用し、教育課題の改善に取り組む実践的な研究計画への助成を行うもので、今回の助成件数は74件(一般<1年間助成>小学校34、中学校15、高等学校11、特別支援教育諸学校7、教育研究所・教育センター4)。特別研究指定校<2年間継続研究>3)である。助成先の詳細については、下記を参照のこと。

[http://www.pef.or.jp/01\\_jissen/03\\_list\\_h22.html](http://www.pef.or.jp/01_jissen/03_list_h22.html)

#### ■「2010年度鈴木みどりメディア・リテラシー研究基金」研究助成決定

メディア・リテラシー分野における若手研究者を対象に、人材育成とメディア社会を生きる能動的な力を育成することを目的に助成される標記基金の研究助成先3件が決定した(敬称略)。「現代

中国におけるメディアとジェンダー表象分析—改革・開放以降の家電広告と女性像をめぐって—」上村陽子(一橋大学大学院言語社会研究科博士課程)、「ネットいじめ防止に対するメディア・リテラシーの有効性の検討」菅野瑤(神戸大学大学院人間発達環境学研究所博士課程)、「政権交代の総選挙報道と映像ジャーナリズム—2009年8月31日夜のTVニュース番組の分析を手がかりにして」西村寿子(FCTメディア・リテラシー研究所理事)〈問い合わせ先〉NPO法人FCTメディア・リテラシー研究所(研究助成金担当)

MAIL [hgoto@tt.rim.or.jp](mailto:hgoto@tt.rim.or.jp)

#### ■ICT活用した実践事例を募集

(社)日本教育工学振興会では、コンピュータやネットワークを活用して、児童・生徒の学習意欲や学力向上、情報活用能力の育成につながるようなモデルとなる活用事例を募集している。詳細は、下記の通り。

〈募集内容〉中・高等学校でのコンピュータやネットワークを活用した授業実践事例(実際に実施したものに限り)。授業以外の校務などでの活用

事例も可。他へ既に発表のものでもかまわない。  
 〈応募方法〉 応募事例記入用紙に記載。ねらいや実践した内容がわかる「学習指導案」やそれに準ずる資料を提出のこと。

〈提出期限〉 平成22年6月11日(金)。

〈公表〉 事例の中から優秀事例を表彰し、実践事例アイディア集第19号」に掲載する。他の詳細は下記を参照のこと。

<http://www.japet.or.jp/idea/idea-hp/vol16/info/boshu/index.html>

〈問い合わせ先〉 (社)日本教育工学振興会  
 TEL 03-5575-5365

## コンクール情報

### ■ 第16回マイタウンマップ・コンクールの入賞決定

マイタウンマップ・コンクール実行委員会および(財)コンピュータ教育開発センターによる標記コンクールの入賞作品が決定した。応募作品127作品の中から、主な入賞作品は、下記の通り。内閣総理大臣賞「Asakawa健康ロード」(石川県金沢市立東浅川小学校5年生)、文部科学大臣賞学校教育部門「自然の再生をめざして」(静岡県富士宮市立富士根北小学校5年生)、同賞生涯教育部門「奇蹟の滑走路」(徳島県劇団喜らり)他詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.mytownmap.or.jp/winner/16th/index.html>

〈問い合わせ先〉 マイタウンマップ・コンクール事務局 TEL 03-5259-8807

### ■ 「第51回科学技術映像祭」入選作品決定

優れた科学技術映像を選奨し、科学技術の普及コンクール情報と向上を図ることを目的に(財)日本科学技術振興財団、(社)映像文化製作者連盟、(財)つくば科学万博記念財団の共催による標記映像祭の入選作品が発表された。全国51機関から、52作品の応募があった。

内閣総理大臣賞には「NHKスペシャル『MEGAQUAKE 巨大地震』第2回KOBÉ15秒の真実 そのとき地下で何が」(企画・製作日本放送協会大阪放送局)が受賞した。

〈表彰式・入選作品発表会〉 表彰式は、平成22年4月16日(金)13:00~15:00、科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2-1)において。入場無料。

また、全国13都市で入選作品の上映会を実施。

〈問い合わせ先〉 (財)日本科学技術振興財団振興事業部 TEL 03-3212-8487

### ■ 「第26回学習ソフトウェアコンクール」作品募集

(財)学習ソフトウェア情報研究センターでは、小・中・高等学校、特別支援学校等の授業で活用するために教師等が自ら作成したソフトウェアやデジタルコンテンツを対象に、標記コンクールを実施する。

〈対象作品〉 A. 先生等が作成したもの。先生等が、児童生徒の学習のために作成した次のような形態、またはこれらを複合するソフトウェアやコンテンツ(ソフトウェア、ホームページ、素材集、DVDビデオ) B. 児童生徒が作成したもの。先生の指導のもと、児童生徒が総合的な学習の時間等授業で作成したソフトウェアやコンテンツ(ソフトウェア、ホームページ、素材集、DVDビデオ)

〈応募資格〉 ①団体。学校、教育委員会、教育センター、その他教育機関、研究グループ等。先生の指導のもとにあるクラス等の児童生徒。

②個人。学校の先生、教育委員会、教育センターの教育関係専門職、その他教育経験者等。

〈審査のポイント〉 その作品を授業で使うことにより、学習を効果的に進めることができるか。開発者の創意・工夫が折り込まれているか。作品の内容、質はどうか。

〈賞〉 文部科学大臣奨励賞(団体賞、個人賞、各賞金10万円と副賞)、学情研賞、日本児童教育振興財団賞、奨励賞他。

〈応募期限〉 平成22年5月14日(金)。「応募要領」(<http://www.gakujoken.or.jp/>)に基づき作品を提出する。

〈入賞発表〉 平成22年6月中旬予定。

〈問い合わせ先〉 (財)学習情報ソフトウェア情報研究センターコンクール係

TEL 03-5919-3401

## 各地の情報

### ■ 第22回すかがわ国際短編映画祭

すかがわ国際短編映画祭実行委員会・須賀川市・須賀川市教育委員会主催による標記映画祭が下記のように開催される。ゲストには、三鷹の森ジブリ美術館館長中島清文氏を迎える。

〈日程〉平成22年5月8日(土)・9日(日)  
 〈会場〉須賀川市文化センター(福島県須賀川市牛袋町11)  
 〈上映作品〉ロシアのアニメーション作家 ユーリ・ノルシュテインの6作品。アカデミー賞受賞作品5作品を上映。詳細は、下記を参照のこと。

<http://yagi-building.com/sisff/index.php>  
 〈入場料〉1日券 500円 2日間共通券 900円 高校生以下無料  
 〈問い合わせ先〉すかがわ国際短編映画祭実行委員会事務局(須賀川市教育委員会生涯学習課内) TEL 0248-88-9170

## AV MATERIAL

### 文部科学省選定作品

■2月選定 〔紙〕紙しばい/〔ビ〕ビデオ/〔D〕DVD  
 「ベンギンのタウタウ」〔紙〕8枚〈幼稚園/幼児、教養〉(株)童心社  
 「やせためんどりとキツネ」〔紙〕12枚〈幼稚園・小学校(低学年)/幼児、教養〉(株)童心社  
 「かかし座の手かげえ ひろみちお兄さんとやってみよう」〔D〕28分〈幼稚園・小学校(低・中・高学年)、生活・総合的な学習の時間/幼児・少年、教養・情操(趣味活動)〉(有)劇団かかし座  
 「なぜ? どうして? から考える『小学生の自転車の安全な乗り方』」〔ビ〕16分〈小学校(低・中・高)、特別活動・総合的な学習の時間/少年、地域社会生活(交通安全・防犯)〉東映(株)  
 「里山の学校」〔D〕103分〈少年・青年・成人、教養〉(株)桜映画社  
 特選「ただいまーそれぞれの居場所」〔D〕96分〈少年・青年・成人、教養〉特定非営利活動法人KAWASAKIアーツ  
 「裁判から学ぶ パワーハラスメント判例集職場のパワハラをエスカレートさせないために」〔D〕20分〈成人、職業生活一般(職場の人間関係)〉(株)自己啓発協会

### 放送番組

#### 中学生日記

(土) 19:15~19:45 / NHK教育  
 翌週(土) 13:00~13:30 / 再放送 NHK教育  
 中部7県は翌週(日) 10:05~10:35 / 再放送 NHK総合  
 ※都合により番組内容が変更となる場合があります。

#### ■3日 「初めての席替え」

※再放送枠(教育4/10(土)は、「月に歩く少

女」(平成22年3月6日(土)放送分)

#### ■10日 「コンビニティーチャー、登場！」

#### ■17日 「コンビニティーチャー(2) 顔のない教室」

#### ■24日 「コンビニティーチャー(3) 友情プライスレス」

※再放送枠(総合5/1(土)は、特集番組のため休止)

### エル・ネット

各機関で行われているさまざまな取組みを視聴できます。今月の主な新着コンテンツは、下記の通り(<http://www.elnet.go.jp>)。

\*主なコンテンツの紹介\*

〈1ch 文部科学省から〉

「平成21年度情報セキュリティセミナー—情報セキュリティの脅威への持続的な取り組み—」

文部科学省及び関係機関(公私立大学を含む)における情報セキュリティ対策の一環として、情報セキュリティに携わる教職員に対し、情報セキュリティ等の知識習得とその資質向上を図ることを目的に、セキュリティ対策等における最新の動向や機関等における取組み等の説明。

- 1 「グローバル情報社会における日本の情報セキュリティ」
- 2 「教育・研究機関等のためのセキュリティ知識—インシデントに学ぶ—」
- 3 「実務者からみた情報セキュリティマネジメント事例—組織における効果的な情報セキュリティマネジメントとは?—」
- 4 「PDCAサイクルの中での「C」(評価)の果たす役割」